

【京都市】公共交通の担い手確保対策

1 公共交通担い手確保・定着支援事業（令和5年9月補正予算）

(1) 交通事業者及び業界団体への支援（補助金） 【予算額：37,000千円】

- ・ 補助対象者：京都市内を運行する路線バス事業者、法人タクシー事業者
京都府バス協会、京都府タクシー協会
- ・ 補助対象経費：担い手不足対策の取組に要する経費を幅広く対象
(啓発ツール作成、イベントの実施、二種免許取得の教習費など)

(2) 公共交通の担い手の重要性に関する広報面の支援 【予算額：13,000千円】

- ・ 市民生活における公共交通の担い手の重要性や魅力を発信しイメージアップを図る。
- ・ 公共交通でのエピソードを募集し、集まったエピソードを交通広告やWEB広告で発信。

2 公共交通担い手確保・定着支援事業（令和6年度当初（二次編成））

【予算額：31,000千円】

(1) 交通事業者及び業界団体への支援（補助金）

- ・ 補助対象者：京都市内を運行する路線バス事業者、法人タクシー事業者、
地域鉄道事業者、京都府バス協会、京都府タクシー協会
- ・ 補助対象経費：担い手不足対策の取組に要する経費に加え、福利厚生に係る施設整備など、労働環境改善に資する取組

【京都市】公共交通の担い手確保対策

3 バス運転士担い手確保・定着支援事業（令和7年2月補正予算）

(1) バス事業者及び業界団体への支援（補助金） 【予算額：32,500千円】

- ・ 補助対象者：京都市内を運行する路線バス事業者、京都府バス協会
- ・ 補助対象経費：①担い手確保の取組への支援
（啓発ツール作成、イベントの実施、二種免許取得の教習費など）
②労働環境改善
（休憩室など福利厚生に係る施設の整備など）
③住居確保（公営・民間）
（従業員の住宅の確保に係る住宅改修）
- ・ 補 助 率：2分の1

新たに追加

(2) バス運転士の魅力ややりがい伝える情報発信 【予算額：24,500千円】

令和5年度に実施した「#もしもあの時、バス・タクシーがなかったらキャンペーン」で投稿されたエピソードを活用した動画の配信や、バス事業者への就職喚起を目的としたラッピングバスでの広報を実施（予定）

路線バス・タクシーの運転手さん、ありがとう。

「面接の日」

面接の日、道に迷っていると、通りかかったタクシー運転手が私の不安な表情を察し、渋滞を避け、迅速に目的地へと運んでくれました。運転手さんの励ましの言葉のおかげで、無事面接に合格しました。京都のタクシー運転手のホスピタリティは一流と確信しています。

（京都市南区 / 30代女性）

「疲れた私に」

社会人になってすぐの頃、クタクタな毎日。ある日の帰宅中、疲れていた私の耳に入った、「お疲れさまです。お気をつけてお帰りください」「次大きくカーブ曲がりますので気をつけてくださいね」というやさしく素敵な放送。心が温かくなり、明日も頑張ろうという気持ちになりました。

（京都市北区 / 20代女性）

もしもあの時、バス・タクシーがなかったら 募集エピソードより

※投稿いただいたエピソードは、一部、文章を変更して掲載しております。



誰かに必要とされる存在になれる。それが運転手です。

「一人一人の日常を守る」という使命を乗せて。路線バス・タクシーの運転手は、ひとの心に残る思い出が生まれる仕事です。

運転が
好きな方

京都が
好きな方

大募集!

詳しくは特設サイトへ!

もしもバスタクシー

検索



募集エピソードも掲載!

※携帯電話のご利用マナーにご協力ください。



深刻な運転手不足で、地域からバス・タクシーがなくなるかもしれない。「みんなごと」で考えよう、京都の街の未来。